

## 「海外誘客、石川に期待」

本保観光庁長官 谷本知事と懇談

観光庁の本保芳明 一人に増やす政府目  
長官は十三日、県庁で 標に触れ、「達成は地  
谷本正憲知事と懇談し 方の頑張りにかかって  
た。本保長官は、訪日 いる。その最有力が石  
外国人旅行者数を二〇 川、金沢だ」と期待を  
一〇年までに一千万 示した。



海外誘客の必要性を語  
る本保長官(中央)  
=県庁

谷本知事が「国内や

アジアに加  
え、欧米に  
視野を広げ  
なければい  
けない」と

し、海外富裕層誘致に  
向け十四日に県立美術  
館で開催する「ラグジ  
ュアリーライフスタイ  
ル国際会議」の意義を  
説明。本保長官は「欧  
州の方々が来る場所  
にアジアの方々も来  
る」と取り組みを評価  
し、「今後は人数で  
はなく宿泊数ベース  
に戦略を変える必要  
がある」との考えも示  
した。

本保長官の県入りは  
就任後初。十四日の国  
際会議に出席する。後  
藤靖子北陸信越運輸局  
長が同行した。

「温泉文化を守る  
取り組みを」  
観光関係者と懇談  
観光庁の本保長官と  
県内観光関係者との懇  
談会が十三日、県庁で  
開かれた。各温泉地の  
代表者からは「県外資  
本による旅館取得が進  
む中、伝統的な温泉文  
化を守る取り組みが必  
要だ」との声が相次ぎ、  
本保長官は「近く研究  
会を発足させ、税制、  
融資を活用した新たな  
手だてを検討したい」  
と応じた。

地方の発展へ向け、  
二次交通の整備や、休  
日を工夫するなど地方  
に訪れやすい仕組み作  
りが必要との声もあが  
った。ホテル、旅行会  
社の代表者は「金沢は  
小京都ではなく、武家  
のサムライタウンで売  
っている「エアビール」  
ミシラン効果を活用  
した欧米誘客の取り組  
みも紹介した。